

第301回病院薬学研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2020年9月24日（金） 18：30～20：00

オンライン研修会

座長 埼玉県病院薬剤師会 理事 金子 智一

講演： 「新型コロナウイルス感染症の治療における市中病院の役割」

講師： 川口市立医療センター 呼吸器内科

部長 羽田 憲彦 先生

総合討論 「病院薬剤師とCOVID19一本感染症への対応の現状について」

＜ディスカッサー＞ さいたま赤十字病院 町田 充 先生

済生会栗橋病院 北畑 智英 先生

川口市立医療センター 金子 智一 先生

総合評点
3.5 (4件尺度)

申込者数	参加者実数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり (枚)
124	113	113	100%	28

1. 性別と年代

男	女	無回答
54	58	1

20代	30代	40代	50代	60歳以上	無回答
19	31	17	25	8	13

2. 本研修会の開催をどこで知ったか

施設へのメール案内	HP	個人へのメール配信	その他
48	29	25	11

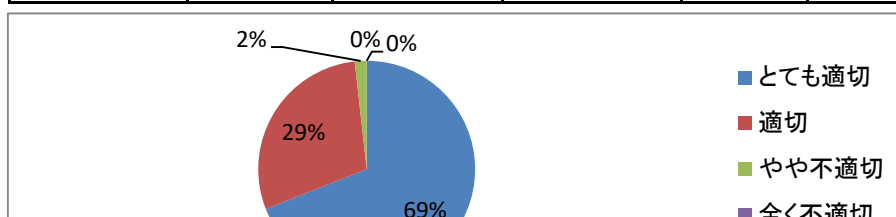
3. メール配信サービスを利用しているか

利用している	メール配信を知っているが利用していない	メール配信サービス自体知らない
75	26	13

評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

4. 講演テーマについて

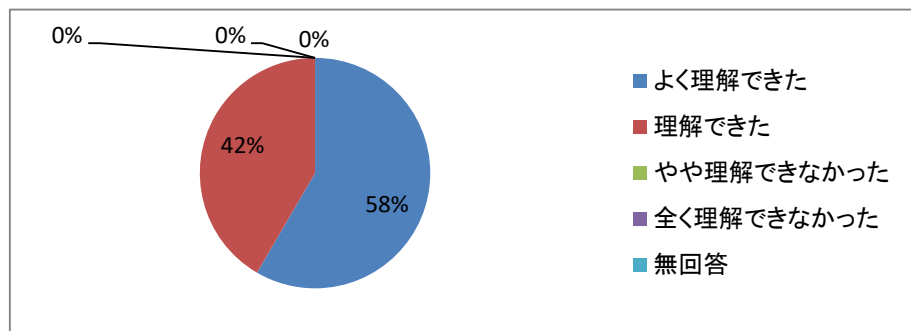
とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
78	33	2	0	0	3.7





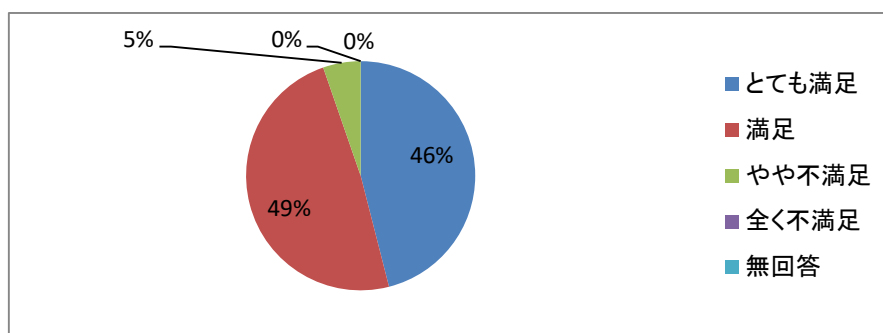
5. 講演内容について

よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
66	47	0	0	0	3.6



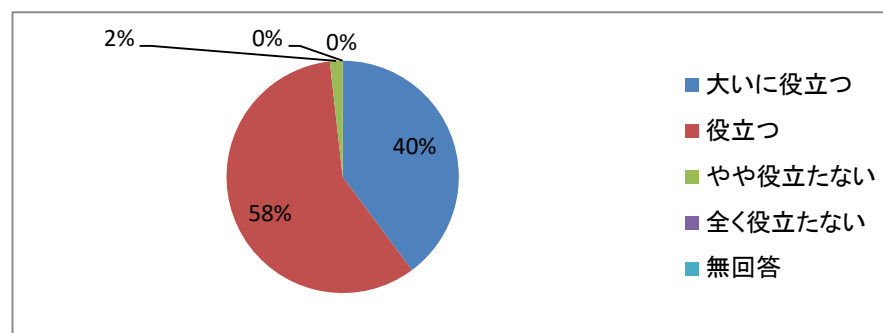
6. 本研修会の印象について

とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
52	55	6	0	0	3.4



7. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
45	66	2	0	0	3.4



8. 今後取り上げてほしいテーマや、担当の研修部会へのご意見

お忙しい中、素晴らしいシステムの構築に感謝申し上げます。講演も現況にマッチした内容でとても良かったですと思います。ありがとうございました。

遺伝子検査と個人情報保護についてお願いします。

日々多忙な状況ですと、WEB研修はとても利便性が高いと改めて実感いたしました。

今回のテーマは現在進行形のため、薬剤師としても感染対策委員としても大変勉強になりました。

今後は、中規模病院でも取り組み可能な薬剤総合評価調整加算に係る各施設でのポリファーマシー対策などを取り上げて頂けますと参考になります。

ワクチン接種と抗体メカニズム
今一度コロナをハジメとした環境衛生・消毒薬の使用法・種類について
脳卒中最前線
再生医療について

ありがとうございました。

Web研修会にさせていただきありがとうございました。

今まで遠方であることや就業時間の関係でなかなか参加することができませんでした。Web研修会であれば仕事場でも自宅でも帰りの電車の時間を気にしなくても参加することができます。本当にありがとうございました。

今後取り上げてほしいテーマですが、
認定薬剤師の取得方法についての研修をしていただきたいと思います。

新型コロナウイルスの対応について、他施設の状況がもっと聞いてみたいです。

新型コロナウイルス感染症対策として外来患者トリアージ、発熱外来のゾーニング、プレハブやテントの活用等、具体例を学びたいと思います。

オンラインでの受講環境を整えることが大変な場合もあるため事前申し込み者を対象とした受講場所を設定してもらえたら助かります。人数制限や座席の配置などの工夫をすれば感染対策を行った上で、そのような環境もつくれるのではないかと思います。

希望するテーマ：療養病床における薬剤師の働き方

新型コロナについてはその後の動向を。コロナ治療薬、ワクチンお情報を今後を見ながらやってもらいたい。

初めてのオンラインの研修会が無事に成功されたのではないかと思います。事務局をはじめ企画された皆さんの努力のたまものだと思います。今後ともどうぞよろしくお願いします。

今回のようなタイムリーな話題

各認定薬剤師の取得方法、HOWTo等を企画してほしい。認定合格するための症例の書き方など、認定更新や新規者への取得へのアドバイス会。具体的な手法を伝授してほしい企画です。

アーカイブ配信をして欲しい

退院時連携加算、トレーシングレポートなどの薬薬連携

腎不全患者のエリスロポエチン製剤で内服の薬剤が承認されたようなので、薬剤の特徴とそれぞれの使い分けについて講演をお願いしたい。

音声が悪い方がいましたので、できれば前もって軽くテストしていただけるといいのかなと思いました。

退院時指導の現状

アレルギー関連の講座が少ないと感じています。
喘息、COPDなど、現状を知りたいと思います。

大変お忙しい中、オンラインでの研修会の準備をしてくださりありがとうございました

HIV治療薬についての研修会があったらうれしいです。

オンライン研修会は参加しやすく、今後も有効な方法だと思った。

薬剤師の嚥下支援の関わりについて

冠動脈疾患の治療について。特に心房細動合併例における抗血小板薬と抗凝固薬の使用について。

HIF-1 α 阻害剤が出揃ってきた。メーカーは比較はし難い。今思うのは、他の薬でも結構ですが是非比較にスタンスを置いた講演をお願いします

遠隔地からでも参加できるオンライン研修会を今後も充実させていってください。新型コロナウイルス感染症の受け入れを行っている施設の実際の状況を知ることができた。大学病院などは重症者が多く、市中の病院では中等症から軽傷の患者を多く受ける。県内の多くの病院薬剤師は市中病院であり、今回の研修会はとても良かった。

オンラインでの初めての開催の為、仕方ない状況ではありますが、講演2の一部でZoomの音声途切れ聞き取れない部分がありました。

オンライン開催の場合、資料を各自で印刷できるように、PDFなどで事前に送ってもらえるとありがたいです。
